くらなび通信　VOL. 58

発行：2015 年 12 月 1 日
★各種　お申し込み・問い合わせ先：
公益社団法人　ふくい・くらしの研究所
Tel. ０７７６－５２－０６２６
Fax. ０７７６－５２－０６６０
HP http://www.kuranavi.jp

男の料理

2016年1月講座

煮込み料理は、作っているときからお部屋も気持もポカポカ！お鍋がコトコトいえば「早く食べたい！」という声が聞こえてきそうですね。旬の大根で栄養たっぷり。寒い冬も元気に乗り切りましょう。ご参加お待ちしております。

講座	メニュー	会場	日時	会費・	持ち物
初級 初めての方におすすめ	**親父のおでんは、うまいぞ** ・大根と豚肉のおでん風 ・冬野菜のしょうゆ漬け	ハーツ学園 3F さくらルーム	**1 月 7 日（木）** 10:00～12:30	各講座 1,800 円 （材料費込み） **くらなび会員は 1,500 円**	エプロン ハンドタオル 筆記用具
定例 少し慣れた方に		ハーツ羽水 組合員集会室	**1 月 9 日（土）** 10:00～12:30		

2015秋くらし向き調査から

9 月に実施した『消費者のくらし向きに関するアンケート』。そのうち「生活や食、環境、福祉、地域に対する考え方」についてお聞きした結果を抜粋してご紹介します。この設問は、ご自身の考え方と合致する度合いを点数化(100 点満点)してお答えいただくものです。

● 生活とくらし	家族の一体感や絆を深めることを第一に考えている	75.8	高	この 2 つは、過去調査において、常に高得点・低得点です
	家族みんなが楽しむために、よく外食する	44.9	低	
● 食の安全・農業問題	多少値段が高くても安全・安心な食品を購入する	73.7	高	食の安全はゆずれない、と考える方が多いようです
	家計のため低価格の食品を探して購入する	55.1	低	
● 災害防止・環境問題	自然の脅威の前では人の力には限界がありどうしようもない	80.6	高	日本は自然災害の多い国だからこそ、備えて被害を減らすことが大切ですね
	我が家の災害に対する備えは十分である	47.5	低	
● エネルギー政策	生活に多少の不便があっても、安全性を重視したリスクの少ないエネルギー政策を取るべきだ	69.3	分散	エネルギー政策についての考え方で「安全性」と「経済性」どちらを重視するか、点数は拮抗しています
	経済性を重視した、安定供給が可能なエネルギー政策を取るべきだ	65.3		
● 福祉・税金	これ以上の税負担は耐えられない	80.9	高	この分野はどれも高得点でした。将来に対する不安を感じている方が多い様子が伺えました
	もっと、少子化対策（育児支援制度等）の充実を図る必要がある	77.4		
● 地域	自治会、社会奉仕、避難訓練等地域の行事には、積極的に参加していきたい	66.8	分散	高齢・１人暮らし、仕事などの事情で、「したくてもできない」という記述も多くありました
	自治会やＰＴＡ等地域の役員は、したくない	64.2		

－消費者庁『子ども安全メール』より－

外出先でのプッシュ式消毒剤の使用に注意！

インフルエンザが気になる季節、消毒剤を使用する機会も増えてきます。

【事例】スーパーのトイレで手洗い後、消毒剤のボトルをプッシュしたところ、薬液が飛び散り両目に入った。直後から声をあげて泣き、洗い流せない状況だった。（２歳）

【アドバイス】店頭やトイレ等のプッシュ式消毒剤は、子どもの顔に掛かりやすい高さに置かれていることも多く、薬液が子どもの目に入る危険性があります。 子どもが不用意に触らないよう注意し、子どもが使うときには必ず大人が見守り、一緒に使うようにしましょう。 また、大人が使うときも、子どもに薬液が掛からないように注意しましょう。万が一目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、眼科医の診療を受けましょう。

くらなびホームページをご覧ください

（http://www.kuranavi.jp）

くらなびの事業・イベント案内等、最新の情報が掲載されています。ぜひ一度ホームページを覗いてみてください。（Facebook も）

HP　QRコード

くらなび会員大募集！

（公社）ふくい・くらしの研究所（愛称：くらなび）では、食・環境・消費生活などくらしのさまざまな分野で、地域にお役立ちできる講座や活動をしています。

会員には、参加料金の割引などの特典もあります。ぜひ、会員にご登録ください。（年会費：1,000 円）